



コープリハビリテーション病院・老健あかねだより

No.123 2023年11月号

倉敷医療生活協同組合
コープリハビリテーション病院
〒712-8057 倉敷市水島東千鳥町1-60
TEL 086-444-3212
老人保健施設 老健あかね
TEL 086-446-6541

コープリハビリテーション病院は、川崎医科大学附属病院と倉敷中央病院との連携病院です。

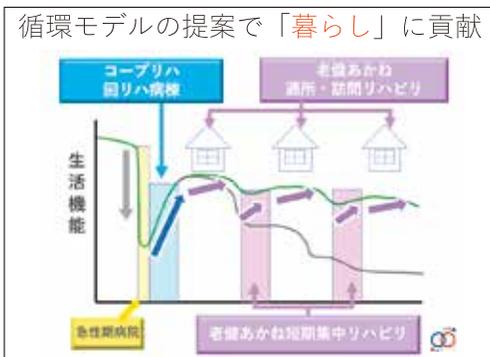


「水島朝市12周年」となりの芝生で開催
さる10月8日に『水島朝市 Withフリーマーケット開設12周年感謝まつり』がコープリハビリテーション病院・老健あかね(以下、当院)に隣接する水島愛あいサロン芝生広場で開催されました。演目は、水島や児島の「キッズダンスグループ」、連島に本拠地を置き倉敷中央病院でもコンサートをされる「メリーサウンドバンド」などです。迫力あるサウンドに惹かれ当院入院中の方も展望ガラスから見学されました。当院もこちらに移転してすでに7周年です。まだ半分分の歴史ですが水島朝市のような地域密着活動を展開してまいります。合い言葉は「建もの丸ごとリハビリ」です。ゆくゆくは地域の「灯台」を目指します。何故なら「人が孤立せず健やかに暮らす社会に貢献すること」が使命だからです。

「水島朝市12周年」となりの芝生で開催
コープリハビリテーション病院 院長 鍛本真一郎



退院支援リンクナースに講義する筆者(右下)



退院・退所後のフォローも含めた在宅支援

連携病院である水島協同病院にてコープリハビリテーション

水島協同病院と互いの強みを活かした「暮らし」に貢献 退院支援リンクナース研修に参加して

ヨン病院の回復期リハ病棟と療養病棟と老健あかねの循環モデルによる在宅支援を紹介しました。参加者からどのような方から転院可能なのか、どんな取り組みをしているのか、などの質問にお答えしました。急変時には水島協同病院での入院加療は欠かせず、「暮らし」の貢献には双方の協力が欠かせない事を改めて感じました。(コープリハビリテーション病院 老健あかね 看護部長 庄司真樹子)



発表に臨む筆者(右)と共同研究者の田村医師(左)

9月24日に開催された学術大会に演題発表を行いました。演題名は「介護を要する地域住民とその家族(介護者)どちらの方がQOLは高いのか?」です。日々、利用者や家族から感じ、聞いていた声を、評価指標にて数値化しました。結果、利用者で身体的QOLは低いが精神的QOLは高く、家族で身体的QOLは高いが精神的QOLは低い傾向にありました。入所中の利用者ご家族も含めた初の研究を発表する事が出来ました。利用者ご家族も含めて更なる満足度の改善のためにも包括的なシステムやサポートが重要だとこの発表や学会参加を通じて強く感じました。(老健あかね 理学療法士 渡邊一将)

利用者だけでなく介護者にも目を向けた在宅支援の重要性
岡山県地域包括ケアシステム学会学術大会の発表

100歳インタビュー

今年103歳になる中文子さん。いつも頑張り屋の中さんに頑張れる秘訣を聞いた所「そんな私が皆さんに申し上げる事などございませぬよ。」と素敵な笑顔で謙遜されました。そんな奥ゆかしい所も魅力的な中さんです。

(老健あかね 介護福祉士 大坂麻友)



今年103歳の中文子さん

将来の介護福祉士を目指して

岡山ビジネスカレッジからインターンシップ



インターンシップに来られた2人(中央) 筆者左から2人目

あかねでは現在2校の介護福祉士の実習の受け入れをしております。そのうちの1校で岡山ビジネスカレッジ2年生の生徒さん2名が、就職に向けての説明会に参加して下さいました。併設のコープリハビリテーション病院

あかねではの見学や、実習指導者をメインに懇談会を行い、給与や福利厚生などくわしいことまで実際の面接では聞きづらいこととお答えしました。

就職に際して様々な不安なことがあると思いますが、老健あかねでは今後も実習から就職までサポートしていきたくと思っています。

笑顔がとても素敵な生徒さんでした。まだ実習が残っている忙しい中参加ありがとうございました。

(老健あかね 看護師長 永野香須美)

排泄の成功と失敗を見える化してモチベーションUP

リハビリ新人発表報告③

脳梗塞により左片麻痺を呈した症例報告をしました。

入院当初は支離滅裂ながらもスタッフに自身の話や訴えを言われることが多く、お話を好きな様子が伺えました。そしてこの方は身寄りがなく一人で暮らされていたところから脳梗塞を発生したため退院後頼れる人がいませんでした。まずはこの方の尊厳を守るため、作業療法士として生活

機能「排泄」にアプローチしました。しかし、ご本人はオムツで排泄している状態に深刻感がなく「面倒」という気持ちで先行していました。

そこで排泄の成功と失敗を○と×のシールで本人と貼り、部屋に掲示しました。

成功と失敗がひと目で分かる上に、訪室した病棟職員が目に入りポジティブな声かけがもらえることで話好きな本

人のモチベーションがあがったのではないかと考えています。ズボンの上げ下げの練習も同時に行い、排泄自立となりました。この発表を通じて自分自身の振り返りや沢山の気付きを得ることが出来ました。

今後とも患者様のために必要だと思う「ニーズ」を叶えられる作業療法士になれる

よう努力していきます。(コープリハビリテーション病院 作業療法士 田中海音)

	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)
朝 (8:00-12:00)	×	×	×	○	○	○	○
昼 (12:00-16:00)	×	×	×	○	○	○	○
夜 (16:00-20:00)	×	×	×	×	×	×	○

老健あかねは、通所リハビリ・訪問リハビリ・短時間通所リハビリとの連携をしています。



お問い合わせ先
倉敷医療生活協同組合
コープリハビリテーション病院
老人保健施設 老健あかね
TEL 086-444-3212(代表)
受付時間 平日 9:00~16:30
土曜日 9:00~12:00
(日祝・年末年始を除く)

〒712-8057
倉敷市水島東千鳥町1-60
ホームページ: <http://coopreha.jp/>
メールアドレス: info@coopreha.jp
広報委員会
発行責任者 笹館 勝人

コープリハビリテーション病院 外来受付時間 8:30~12:00 [086-444-3212]		老健あかね [086-446-6541]					
診療時間	外来	器具外来	歯科	短時間通所リハビリ	短期集中健康アップ教室	訪問リハビリ	通所リハビリ
月	午前 9:00~12:30 11/6, 20 中角 (整形外科)	14:30~15:00	午後	9:00~16:50	9:30~11:00	○	○
火	渡辺	○ (予約制)	滝本 (予約制)	○	○	○	○
水	飯塚			○	○	○	○
木	太田		滝本 (予約制)	○	○	○	○
金	香口			○	○	○	○
土					○		○

相談受付時間	平日	土曜日	日・祝日
	9:00~12:00 13:30~16:30	9:00~12:00	休み

今年の7月より事務課の副主任をさせて頂いたことになりました。高田富実子と申します。病院と老人

保健施設が併設されていることで、医療保険と介護保険のどちらもの制度を学び、知識を得ることが出来ます。幅広い業務内容はこの魅力だと思っています。

事務課は多くの方と関わり、接する機会が多い部署です。「気づき」を増やし、心配りが出来るように努力していきたくと思っています。よろしくお願いたします。



コープリハビリテーション病院 事務課 副主任 高田富実子

新任職責者紹介